



NEC Expressサーバ Express5800シリーズ

N8100-980

Express5800/InternetStreamingServer ES

ユーザーズガイド

2004年 3月 初版

ONL-3021aE-ISS_ES-000-00-0403

商標について

ESMPROとExpressPicnic、CLUSTERPROは日本電気株式会社の登録商標です。EXPRESSBUILDERは日本電気株式会社の商標です。StreamProは日本電気株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows NT、MS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。Windows Mediaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。IntelとPentiumは米国Intel Corporationの登録商標です。Xeonは米国Intel Corporationの商標です。Datalightは Datalight,Inc.の登録商標です。ROM-DOSはDatalight,Inc.の商標です。ATは米国International Business Machines Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。Mylexは米国LSILogic Corporationの登録商標です。Adobe、Adobe ロゴ、Acrobatは、Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)の商標です。DLTとDLTtapeは米国Quantum Corporationの商標です。RealSystemはRealNetworks,Inc.の登録商標です。

その他、記載の会社名および商品名は各社の商標または登録商標です。

Windows 2000はMicrosoft® Windows® 2000 Server operating systemおよびMicrosoft® Windows® 2000 Advanced Server operating system、Microsoft® Windows® 2000 Professional operating systemの略称です。Windows NTはMicrosoft® Windows NT® Server network operating system version 3.51/4.0およびMicrosoft® Windows NT® Workstation operating system version 3.51/4.0の略称です。Windows MeはMicrosoft® Windows® Millennium Edition Operating Systemの略称です。Windows 98は Microsoft® Windows® Operating systemの略称です。Windows® 95は Windows® Operating systemの略称です。

サンプルアプリケーションで使用している名称は、すべて架空のものです。実在する品名、団体名、個人名とは一切関係ありません。

<お願い>

本製品は、高速処理が可能であるため、高性能コンピュータの平和的利用に関する日本政府の指導対象になっておいます。

ご使用に際しましては、下記の点につきご注意いただけますよう、よろしくお願いいたします。

- 1. 本製品は不法侵入、盗難等の危険がない場所に設置してください。
- 2. パスワード等により適切なアクセス管理をお願いいたします。
- 3. 大量破壊兵器およびミサイルの開発、ならびに製造等に関わる不正なアクセスが行われるおそれがある場合には、事前に当社相談窓口までご連絡ください。
- 4. 不正使用が発覚した場合には、速やかに当社相談窓口までご連絡ください。

当社相談窓口 ファーストコンタクトセンター

電話番号 03-3455-5800

注 意

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

高調波適合品

この装置は高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品です。

: JIS C 61000-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性ー第3-2部: 限度値ー高調波電流発生限度値(1相当たりの入力電流が20A以下の機器)」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

電源の瞬時電圧低下対策について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置(UPS)等を使用されることをお勧めします。

レーザ安全基準について

本装置に標準で搭載されている光磁気ドライブは、レーザに関する安全基準(JIS・C-6802、IEC 60825-2)クラス1に適合しています。

海外でのご使用について

本装置は、日本国内での使用を前提としているため、海外各国での安全規格等の適用を受けておりません。したがって、本装置を輸出した場合に当該国での輸入通関および使用に対し罰金、事故による補償等の問題が発生することがあっても、弊社は直接・間接を問わず一切の責任を免除させていただきます。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
- (2) 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 弊社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。
- (4) 本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気づきのことがありましたら、 お買い求めの販売店にご連絡ください。
- (5) 運用した結果の影響については(4)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

このユーザーズガイドは、必要なときすぐに参照できるよう、お手元に置いておくようにしてください。「使用上のご注意」を必ずお読みください。

<u> 使用上のご注意 - 必ずお読みください -</u>

本装置を安全に正しくご使用になるために必要な情報が記載されています。

安全にかかわる表示について

本装置を安全にお使いいただくために、このユーザーズガイドの指示に従って操作してください。

このユーザーズガイドには装置のどこが危険か、どうすれば危険を避けられるかなどについて説明されています。また、装置内で危険が想定される箇所またはその付近には警告ラベルが貼り付けられています。

ユーザーズガイドおよび警告ラベルでは、危険の程度を表す言葉として、「警告」と「注意」という用語を使用しています。それぞれの用語は次のような意味を持つものとして定義されています。



人が死亡する、または重傷を負うおそれがあることを示します。

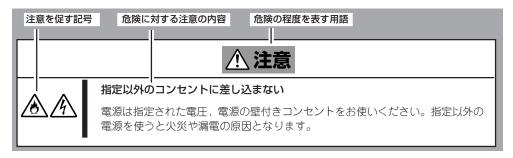
<u></u> 注意

火傷やけがなどを負うおそれや物的損害を負うおそれがあることを示します。

危険に対する注意・表示は次の3種類の記号を使って表しています。それぞれの記号は次のような意味を持つものとして定義されています。

	注意の喚起	この記号は、危険が発生するおそれがあることを表します。記号の中の絵表示は危険の内容を図案化したものです。	(例) (感電注意)
\Diamond	7 行為の禁止 この記号は行為の禁止を表します。記号の中 や近くの絵表示は、してはならない行為の内 容を図案化したものです。		(例) (分解禁止)
	行為の強制	この記号は行為の強制を表します。記号の中 の絵表示は、しなければならない行為の内容 を図案化したものです。危険を避けるために はこの行為が必要です。	(例) G で (プラグを抜け)

(ユーザーズガイドでの表示例)



本書および警告ラベルで使用する記号とその内容

注意の喚起

<u>A</u>	感電のおそれがあることを示しま す。	*	レーザー光による失明のおそれが あることを示します。
	指などがはさまれるおそれがある ことを示します。		発煙または発火のおそれがある ことを示します。
	高温による傷害を負うおそれが あることを示します。	<u>^</u>	特定しない一般的な注意・警告を 示します。

行為の禁止



行為の強制



安全上のご注意

ストリーミングサーバを安全にお使いいただくために、ここで説明する注意事項をよく読んでご理解し、安全にご活用ください。記号の説明については巻頭の『安全にかかわる表示について』の説明を参照してください。

全般的な注意事項

企警告



人命に関わる業務や高度な信頼性を必要とする業務には使用しない

本装置は、医療機器・原子力設備や機器、航空宇宙機器・輸送設備や機器など、 人命に関わる設備や機器および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの 組み込みやこれらの機器の制御などを目的とした使用は意図されておりません。 これら設備や機器、制御システムなどに本装置を使用した結果、人身事故、財産 損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。



煙や異臭、異音がしたまま使用しない

万一、煙、異臭、異音などが生じた場合は、ただちにPOWER/SLEEPスイッチをOFFにして電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となります。



針金や金属片を差し込まない

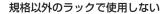
通気孔やフロッピーディスクドライブ、CD-ROMドライブのすきまから金属片や 針金などの異物を差し込まないでください。感電の危険があります。





本装置はEIA規格に適合した19インチラックに取り付けて使用します。本装置を取り付けるラックを設置環境に適していない場所には設置しないでください。

本装置やラックに取り付けているその他のシステムに悪影響をおよぼすばかりでなく、火災やラックの転倒によるけがなどをするおそれがあります。設置場所に関する詳細な説明や耐震工事についてはラックに添付のマニュアルを参照するか、保守サービス会社にお問い合わせください。





本装置はEIA規格に適合したラックに取り付けて使用します。EIA規格に適合していないラックに取り付けて使用したり、ラックに取り付けずに使用したりしないでください。本装置が正常に動作しなくなるばかりか、けがや周囲の破損の原因となることがあります。ストリーミングサーバで使用できるラックについてはお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

<u></u> 注意



海外で使用しない

本装置は、日本国内専用の装置です。海外では使用できません。この装置を海外で使用すると火災や感電の原因となります。

装置内に水や異物を入れない

装置内に水などの液体、ピンやクリップなどの異物を入れないでください。火災や感電、故障の原因となります。もし入ってしまったときは、すぐ電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。分解しないで販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

電源・電源コードに関する注意事項



ぬれた手で電源プラグを持たない

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。感電するおそれがあり ます。

⚠ 注意

指定以外のコンセントに差し込まない



電源は指定された電圧、電源の壁付きコンセントをお使いください。指定以外の 電源を使うと火災や漏電の原因となります。

また、延長コードが必要となるような場所には設置しないでください。本装置の 電源仕様に合っていないコードに接続すると、コードが過熱して火災の原因と なります。



たこ足配線にしない

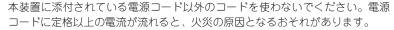
コンセントに定格以上の電流が流れることによって、過熱して火災の原因となる おそれがあります。

中途半端に差し込まない



電源プラグは根元までしっかり差し込んでください。中途半端に差し込むと 接触不良のため発熱し、火災の原因となることがあります。また差し込み部にほ こりがたまり、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。

指定以外の電源コードを使わない



また、電源コードの破損による感電や火災を防止するために次の注意をお守りく ださい。



- コード部分を引っ張らない。
- 電源コードを折り曲げない。
- 電源コードをねじらない。
- 電源コードを束ねない。
- 電源コードをはさまない。
- 電源コードに薬品類をかけない。
- 電源コードにものを載せない。
- 電源コードを改造・加工・修復しない。
- 電源コードをステープラ等で固定しない。
- 損傷した電源コードを使わない。(損傷した電源コードはすぐ同じ規格の電源 コードと取り替えてください。交換に関しては、お買い求めの販売店または 保守サービス会社にご連絡ください。)

ラックの設置・取り扱いに関する注意事項

注意

1人で搬送・設置をしない



ラックの搬送・設置は2人以上で行ってください。ラックが倒れてけがや周囲の破損の原因となります。特に高さのあるラック(44Uラックなど)はスタビライザなどによって固定されていないときは不安定な状態にあります。必ず2人以上でラックを支えながら搬送・設置をしてください。

0

荷重が集中してしまうような設置はしない

ラックおよび取り付けたデバイスの重量が一点に集中しないようスタビライザを 取り付けるか、複数台のラックを連結して荷重を分散してください。ラックが 倒れてけがをするおそれがあります。



1人で部品の取り付けをしない

ラック用のドアやトレーなどの部品は2人以上で取り付けてください。部品を落として破損させるばかりでなく、けがをするおそれがあります。



ラックが不安定な状態でデバイスをラックから引き出さない

ラックから装置を引き出す際は、必ずラックを安定させた状態(スタビライザの設置や耐震工事など)で引き出してください。



複数台のデバイスをラックから引き出した状態にしない

複数台のデバイスをラックから引き出すとラックが倒れるおそれがあります。 装置は一度に1台ずつ引き出してください。





やけどや火災、装置の損傷を防止するためにラックに電源を供給する電源分岐 回路の定格負荷を超えないようにしてください。電気設備の配線とインストール 用件に関しては、電源工事を行った業者または、管轄の電力会社にお問い合わせ ください。

設置・移動・保管・接続に関する注意事項

<u></u> 注意



1人で持ち上げない

本装置の質量は最大22kg(構成によって異なる)あります。1人で運ぶと腰を痛めるおそれがあります。装置は2人以上で底面をしっかりと持って運んでください。また、フロントベゼルを持って、持ち上げないでください。フロントベゼルが外れて落下し、けがの原因となります。

指定以外の場所に設置しない

本装置を次に示すような場所や本書で指定している場所以外に置かないでください。 火炎の原因となるおそれがあります。



- ほこりの多い場所。
- 給湯器のそばなど湿気の多い場所。
- 直射日光が当たる場所。
- 不安定な場所。



カバーを外したまま取り付けない

本装置のカバー類を取り外した状態でラックに取り付けないでください。装置内部の冷却効果を低下させ、誤動作の原因となるばかりでなく、ほこりが入って 火災や感電の原因となることがあります。



指を挟まない

ラックへの取り付け/取り外しの際にレールなどで指を挟まないよう十分注意してください。



プラグを差し込んだままインタフェースケーブルの取り付けや取り外しをしない

インタフェースケーブルの取り付け/取り外しは電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても電源コードを接続したままケーブルやコネクタに触ると感電したり、ショートによる火災を起こしたりすることがあります。

指定以外のインタフェースケーブルを使用しない

インタフェースケーブルは、弊社が指定するものを使用し、接続する装置やコネクタを確認した上で接続してください。指定以外のケーブルを使用したり、接続先を誤ったりすると、ショートにより火災を起こすことがあります。



また、インタフェースケーブルの取り扱いや接続について次の注意をお守りください。

- 破損したケーブルコネクタを使用しない。
- ケーブルを踏まない。
- ケーブルの上にものを載せない。
- ケーブルの接続がゆるんだまま使用しない。
- 破損したケーブルを使用しない。

お手入れ・内蔵装置の取り扱いに関する注意事項

企警告





自分で分解・修理・改造はしない

本書に記載されている場合を除き、絶対に分解したり、修理・改造を行ったりしないでください。装置が正常に動作しなくなるばかりでなく、感電や火災の危険があります。



CD-ROMドライブの内部をのぞかない

CD-ROMドライブはレーザーを使用しています。電源がONになっているときに内部をのぞいたり、鏡などを差し込んだりしないでください。万一、レーザー光が目に入ると失明するおそれがあります(レーザー光は目に見えません)。

リチウムバッテリやニッカドバッテリ、ニッケル水素バッテリを取り外さない



本装置内部にはリチウムバッテリが取り付けられています(オプションデバイスの中にはリチウムバッテリやニッケル水素バッテリを搭載したものもあります)。 バッテリを取り外さないでください。リチウムバッテリやニッケル水素バッテリ は火を近づけたり、水に浸けたりすると爆発するおそれがあります。

また、バッテリの寿命で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・ 交換・充電などをせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡して ください。

プラグを差し込んだまま取り扱わない



お手入れや本装置内蔵用オプションの取り付け/取り外し、装置内ケーブルの取り付け/取り外しは、本装置の電源をOFFにして、電源ブラグをコンセントから抜いて行ってください。たとえ電源をOFFにしても、電源コードを接続したまま装置内の部品に触ると感電するおそれがあります。

また、電源プラグはときどき抜いて、乾いた布でほこりやゴミをよくふき取ってください。ほこりがたまったままで、水滴などが付くと発熱し、火災の原因となるおそれがあります。



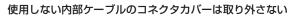
高温注意

本装置の電源をOFFにした直後は、内蔵型のハードディスクドライブなどをはじめ装置内の部品が高温になっています。十分に冷めたことを確認してから取り付け/取り外しを行ってください。



中途半端に取り付けない

電源ケーブルやインタフェースケーブルは確実に取り付けてください。中途半端 に取り付けると接触不良を起こし、発煙や発火の原因となるおそれがあります。





内蔵デバイスと接続していない電源ケーブルのコネクタにはコネクタカバーが取り付けられています。使用しないコネクタにはコネクタカバーを取り付けてください。コネクタカバーを取り付けずに使用すると、コネクタが内部の部品に接触して火災や感電の原因となります。



CD-ROMドライブのトレーを引き出したまま放置しない

CD-ROMドライブのトレーを引き出したまま放置しないでください。放置したままでいると、誤ってトレーにぶつかってケガをするけがを負うおそれや物的損害を負うおそれがあります。

運用中の注意事項

注意



ラックから引き出したり取り外したりしない

本装置をラックから引き出したり、ラックから取り外したりしないでください。 装置が正しく動作しなくなるばかりでなく、ラックから外れてけがをするおそれがあります。



巻き込み注意

本装置の動作中は背面にある冷却用ファンの部分に手や髪の毛を近づけないでください。手をはさまれたり、髪の毛が巻き込まれたりしてけがをするおそれがあります。



雷がなったら触らない

雷が発生しそうなときは電源プラグをコンセントから抜いてください。また電源 プラグを抜く前に、雷が鳴りだしたら、ケーブル類も含めて装置には触れないで ください。火災や感電の原因となります。



ペットを近づけない

本装置にペットなどの生き物を近づけないでください。排泄物や体毛が装置内部に入って火災や感電の原因となります。



装置の上にものを載せない

載せたものが倒れて周辺の家財に損害を与えるおそれがあります。



CD-ROMドライブのトレーを引き出したまま放置しない

引き出したトレーの間からほこりが入り誤動作を起こすおそれがあります。 また、トレーにぶつかりけがをするおそれがあります。

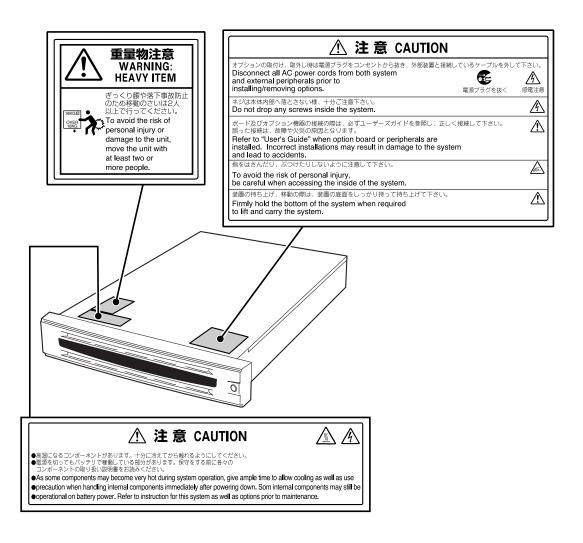


近くで携帯電話やPHS、ポケットベルを使わない

本装置のそばでは携帯電話やPHS、ポケットベルの電源をOFFにしておいてください。電波による誤動作の原因となります。

警告ラベルについて

ストリーミングサーバ内の危険性を秘める部品やその周辺には警告ラベルが貼り付けられています。これはストリーミングサーバを操作する際、考えられる危険性を常にお客様に意識していただくためのものです(ラベルをはがしたり、汚したりしないでください)。もしこのラベルが貼り付けられていない、はがれかかっている、汚れているなどして判読できないときは販売店にご連絡ください。



取り扱い上のご注意 ~装置を正しく動作させるために~

ストリーミングサーバを正しく動作させるために次に示す注意事項をお守りください。 これらの注意を無視した取り扱いをするとストリーミングサーバの誤動作や故障の原因と なります。

- ストリーミングサーバ専用の保守用パーティションがOSから見える場合がありますが、 この保守用パーティションを削除しないでください。
- 周辺装置へのケーブルの接続/取り外しはストリーミングサーバの電源がOFFになっていることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。
- 電源のOFFやフロッピーディスクの取り出しは、ストリーミングサーバのアクセスランプが消灯しているのを確認してから行ってください。
- ストリーミングサーバに電源コードを接続した後や電源をOFFにした後は、30秒以上経過してから電源をONにしてください。
- ストリーミングサーバを移動する前に電源をOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ストリーミングサーバは、CD規格に準拠しない「コピーガード付きCD」などのディスクにつきましては、CD再生機器における再生の保証はいたしかねます。
- 定期的にストリーミングサーバを清掃してください(清掃は7章で説明しています)。定期 的な清掃はさまざまな故障を未然に防ぐ効果があります。
- 落雷等が原因で瞬間的に電圧が低下することがあります。この対策として無停電電源 装置等を使用することをお勧めします。
- オプションはストリーミングサーバに取り付けられるものであること、また接続できるものであることを確認してください。たとえストリーミングサーバに取り付け/接続できても正常に動作しないばかりか、ストリーミングサーバが故障することがあります。
- オプションはストリーミングサーバ専用の純正品をお使いになることをお勧めします。 他社製のメモリやオプションボードにはストリーミングサーバに対応したものもありま すが、これらの製品が原因となって起きた故障や破損については保証期間中でも有償修 理となります。
- ストリーミングサーバ内部のオプションの取り付け/取り外しを行った場合は、内部のケーブルが正しく配線されていることを確認してください。誤ったケーブルの配線は、断線による誤動作だけでなく、火災・感電の原因となるおそれがあります。
- CD-ROMドライブや3.5インチデバイスにつけるDATなどのオプションは、ソフトウェアのコマンドからトレーまたはメディアをイジェクトできる場合があります。ソフトウェアからイジェクトする場合は、フロントベゼルが取り外されていることを確認してからコマンドを実行してください。フロントベゼルを取り付けたままコマンドを実行するとフロントベゼルにトレーやメディアがぶつかりイジェクトできず、エラーが起きるだけでなく、ストリーミングサーバの故障の原因となります。



保守サービスについて

ストリーミングサーバの保守に関して専門的な知識を持つ保守員による定期的な診断・ 保守サービスを用意しています。

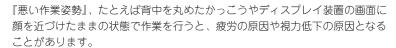
ストリーミングサーバをいつまでもよい状態でお使いになるためにも、保守サービス 会社と定期保守サービスを契約されることをお勧めします。

健康を損なわないためのアドバイス -

コンピュータ装置を長時間連続して使用すると、身体の各部に異常が起こることがあります。コンピュータを使用するときは、主に次の点に注意して身体に負担がかからないよう心掛けましょう。

よい作業姿勢で

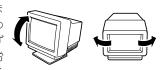
コンピュータを使用するときの基本的な姿勢は、背筋を伸ばして椅子にすわり、キーボードを両手と床がほぼ平行になるような高さに置き、視線が目の高さよりもやや下向きに画面に注がれているという姿勢です。『よい作業姿勢』とはこの基本的な姿勢をとったとき、身体のどの部分にも余分な力が入っていない、つまり緊張している筋肉がもっとも少ない姿勢のことです。





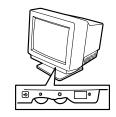
ディスプレイの角度を調節する

ディスプレイの多くは上下、左右の角度調節ができるようになっています。まぶしい光が画面に映り込むのを防いだり、表示内容を見やすくしたりするためにディスプレイの角度を調節することは、たいへん重要です。角度調節をせずに見づらい角度のまま作業を行うと『よい作業姿勢』を保てなくなりすぐに疲労してしまいます。ご使用の前にディスプレイを見やすいよう角度を調整してください。



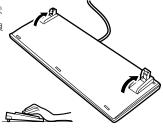
画面の明るさ・コントラストを調節する

ディスプレイは明るさ(ブライトネス)・コントラストを調節できる機能を持っています。年令や個人差、まわりの明るさなどによって、画面の最適なブライトネス・コントラストは異なりますので、状況に応じて画面を見やすいように調節してください。画面が明るすぎたり、暗すぎたりすると目に悪影響をもたらします。



キーボードの角度を調節する

キーボードには、角度を変えることができるよう設計されているものもあります。入力しやすいようにキーボードの角度を変えることは、肩や腕、指への負担を軽減するのにたいへん有効です。



装置の清掃をする

装置をきれいに保つことは、美観の面からだけでなく、機能や安全上の観点からも大切です。特にディスプレイの画面は、ほこりなどで汚れると、表示内容が見にくくなりますので定期的に清掃する必要があります。

疲れたら休む

疲れを感じたら手を休め、軽い体操をするなど、気分転換をはかることをお勧 めします。



はじめに

このたびは、ストリーミングサーバをお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

わずか数年の間でさまざまな分野において活用されるようになったインターネット。今では、単なるテキストファイルや静止画像ファイルだけではなく、音声や動画ファイルの配信も扱えるようになりました。

「今すぐ見たい!」、「今すぐ聞きたい!」。ストリーミングサーバは、そのようなニーズに応えた映像や音声の配信を目的としたインターネットストリーミングサーバです。

世界中のあらゆる場所で行われているイベントやライブ、スポーツをストリーミングサーバを介してその場で見て、聞き、楽しむことができます。

Web配信のために備えられたさまざまな機能に加えて、情報発信の中核を担うにふさわしい「高い信頼性」と「強い耐久性」、「拡張性」を提供します。

ストリーミングサーバの持つ機能を最大限に引き出すためにも、ご使用になる前に本書をよくお読みになり、装置の取り扱いを十分にご理解ください。

本書について

本書は、ストリーミングサーバを正しくセットアップし、使用できるようにするための手引きです。 ストリーミングサーバのセットアップを行うときや日常使用する上で、わからないことや具合の悪いこと が起きたときは、取り扱い上の安全性を含めてご利用ください。

本書は常にストリーミングサーバのそばに置いていつでも見られるようにしてください。

本書は、Windowsなどのオペレーティングシステムやキーボード、マウスといった一般的な入出力装置などの基本的な取り扱いについて十分な知識を持ったユーザーを対象として記載されています。

本文中の記号について

本書では巻頭で示した安全にかかわる注意記号の他に3種類の記号を使用しています。これらの記号と意味をご理解になり、装置を正しくお取り扱いください。

東〇重要	装置の取り扱いや、ソフトウェアの操作で守らなければならない事柄や特に注意を すべき点を示します。
チェック	装置やソフトウェアを操作する上で確認をしておく必要がある点を示します。
<u> </u>	知っておくと役に立つ情報や、便利なことなどを示します。

本書の再購入について

もし本書を紛失された場合は、最寄りの販売店またはお買い求めの販売店にご相談ください。

本書の構成について

本書は7つの章と付録から構成されています。それぞれの章では次のような説明が記載されています。なお、巻末には索引があります。必要に応じてご活用ください。

東の重要

「使用上のご注意」をはじめにご覧ください

本編をお読みになる前に必ず本書の巻頭に記載されている「使用上のご注意」をお読みください。「使用上のご注意」では、本装置を安全に、正しくお使いになるために大切な注意事項が記載されています。

第1章 知っておきたいこと

ストリーミングサーバの特長や各部の名称、運用の際の一般的な操作方法などに ついて説明します。

第2章 ハードウェアのセットアップ

ストリーミングサーバを取り付けるラックの設置からラックへの取り付け手順までストリーミングサーバの電源をONにすることができる状態にするまでの手順について説明します。

第3章 Windows 2000のセットアップ

Microsoft Windows 2000 Server 日本語版またはMicrosoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版をインストールする手順およびインストール後に行うべき必要最低限のセットアップについて説明します。再インストールの際にも参照してください。

第4章 ストリーミングサーバソフトウェア

ストリーミングサーバにバンドルされているソフトウェアについて説明します。

第5章 マザーボードのセットアップ

マザーボード上やディスクアレイコントローラのBIOSチップの設定を変更するユーティリティの使用方法について説明します。

第6章 故障かな?と思ったときは

ストリーミングサーバを運用する上で知っておいていただきたい情報が記載されています。また、「故障かな?」と思ったときは、ストリーミングサーバの故障を 疑う前に参照してください。

第7章 オプションの増設

ストリーミングサーバ用のオプションの取り付け・取り外し手順について説明 します。

付録A 仕 様

ストリーミングサーバの仕様です。

付録B ユーザーサポート

弊社が提供するさまざまなサポート業務やサービス業務について紹介します。

付録C 保守サービス会社網一覧

ストリーミングサーバの保守を依頼するときに参照してください。

付属品の確認

ストリーミングサーバの梱包箱の中には、ストリーミングサーバ本体以外にいろいろな付属品が入っています。添付の構成品表を参照してすべてがそろっていることを確認し、それぞれ点検してください。 万一、足りないものや損傷しているものがある場合は、販売店に連絡してください。

東O 重要

付属品について

- 添付品はセットアップをするときやオプションの増設、ストリーミングサーバが故障 したときに必要となりますので大切に保管してください。
- 添付品のEXPRESSBUILDER CD-ROMは、紙封筒に包装されています。パッケージの構成につきましては、紙封筒内にある「EXPRESSBUILDER」の構成品表を参照してください。また、EXPRESSBUILDER CD-ROMを紛失し、再購入を希望されるときは、販売店へご相談ください。
- オペレーティングシステムに添付のソフトウェア登録カードは、所定事項をご記入の上、必ず投函してください。
- フロッピーディスクが添付されている場合は、フロッピーディスクのバックアップを とってください。また、添付のディスクをマスタディスクとして大切に保管し、バック アップディスクを使用してください。
- 添付のフロッピーディスクまたはCD-ROMは使用方法を誤るとお客様のシステム環境を変更してしまうおそれがあります。使用についてご不明な点がある場合は、無理な操作をせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。

第三者への譲渡について

ストリーミングサーバまたはストリーミングサーバに添付されているものを第三者に譲渡(または売却) するときは、次の注意を守ってください。

● ストリーミングサーバ本体について

本装置を第三者へ譲渡(または売却)する場合には、装置に添付の「スタートアップガイド」を一緒にお渡しください。

₩O

ハードディスクドライブ内のデータについて

譲渡する装置内に搭載されているハードディスクドライブに保存されている大切なデータ(例えば顧客情報や企業の経理情報など)が第三者へ漏洩することのないようにお客様の責任において確実に処分してください。

WindowsやLinuxなどのオペレーティングシステムの「ゴミ箱を空にする」操作やオペレーティングシステムの「フォーマット」コマンドは見た目は消去されたように見えますが、実際のデータはハードディスクドライブに書き込まれたままの状態にあります。完全に消去されていないデータは、特殊なソフトウェアにより復元され、予期せぬ用途に転用されるおそれがあります。

このようなトラブルを回避するために市販の消去用ソフトウェア(有償)またはサービス (有償)を利用し、確実にデータを処分することを強くお勧めします。データの消去についての詳細は、お買い求めの販売店または保守サービス会社にお問い合わせください。 なお、データの処分をしないまま、譲渡(または売却)し、大切なデータが漏洩された場合、その責任は負いかねます。

● 添付のソフトウェアについて

本装置に添付のソフトウェアを第三者に譲渡(売却)する場合には、以下の条件を満たす必要があります。

- 添付されているすべてのものを譲渡し、譲渡した側は一切の複製物を保持しないこと
- 各ソフトウェアに添付されている『ソフトウェアのご使用条件』の譲渡、移転に関する条件を満たすこと
- 譲渡、移転が認められていないソフトウェアについては、インストールした装置から削除した後、譲渡すること

消耗品について

ストリーミングサーバの部品の中には、寿命により交換が必要なものがあります(冷却ファン、内蔵CD-ROMドライブ、フロッピーディスクドライブ、マウスなど)。装置を安定して稼働させるために、これらの部品を定期的に交換することをお勧めします。交換や寿命については、お買い求めの販売店または保守サービス会社にご連絡ください。

装置の廃棄について

ストリーミングサーバをはじめ、ハードディスクドライブ、フロッピーディスク、CD-ROMやオプションのボードなどの廃棄については各自治体の廃棄ルールに従ってください。詳しくは、各自治体へお問い合わせください。

_東〇 重要

- ストリーミングサーバのマザーボード上にあるバッテリの廃棄(および交換)については お買い求めの販売店または保守サービス会社までお問い合わせください。
- ハードディスクドライブやバックアップデータカートリッジ、フロッピーディスク、その他書き込み可能なメディア(CD-R/CD-RWなど)に保存されているデータは、第三者によって復元や再生、再利用されないようお客様の責任において確実に処分してから破棄してください。個人のプライバシーや企業の機密情報を保護するために十分な配慮が必要です。



装置内蔵のバッテリが故障すると、POSTの画面上で以下のメッセージが表示されます。お 買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してバッテリの交換を依頼してください。

0250 System battery is dead - Replace and run SETUP

企警告

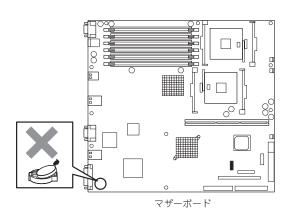
リチウムバッテリやニッカドバッテリ、ニッケル水素バッテリを取り外さない

本装置内部にはリチウムバッテリが取り付けられています。リチウムバッテリを 取り外さないでください。リチウムバッテリを火を近づけたり、水に浸けたりす ると爆発するおそれがあります。

また、リチウムバッテリの故障で装置が正しく動作しなくなったときは、ご自分で分解・交換・充電などをせずにお買い求めの販売店または保守サービス会社に連絡してください。

その他、オプションボードに搭載されているバッテリの位置についてはオプションボードに添付の説明書を参照してください。





目次

使用上のご注意 -	- 必ずお読みください	iii
カヘにも	^かわる表示について	:::
	·かわる衣小について	
安全上の)ご注意	V
-	全般的な注意事項	
	電源・電源コードに関する注意事項	
	シブラの改造 - 40 JBC・10 A JBC - 10 JBC - 1	
	お手入れ・内蔵装置の取り扱いに関する注意事項	
	運用中の注意事項 がルについて	
	バルに つい (
1d U Ø 1c		XV
. —		
)記号について	
	9購入について	
1 2 3 11.	37,701—— 0 0	
付属品の催認		XVIII
第三者への譲渡について	-	xix
消耗品について		xix
装置の廃棄について		×x
オンラインドキュメント	について	xxviii
知っておきたし	いこと	
	- ミングサーバとは - ミングサーバの特長と機能	
	- ミングゥーハの特皮と機能 ハードウェアが提供する機能	
	ソフトウェアが提供する機能	
各部の名称と機能		12
	j	
装置前面	- う - フロントベゼルを外した状態	13
	Ī	
21-1-1	3	
	-カード	
ランプ		16
	POWER/SLEEPランプ	
	STATUSランプ DISK ACCESSランプ	
	Dランプ (ID)	

1

	アクセスランプ	18
	ハードディスクドライブのランプ	
	ネットワークポートのランプ	
	電源ユニットのランプ	20
	運用時の操作	21
	プロントベゼル - 取り付け・取り外し	
	プロンドベビル - 取り削り・取り外し 電源のON	
	POSTのチェック	
	POSTの第7	
	POSTのエラーメッセージ	
	電源のOFF	
	省電力モードの起動	
	フロッピーディスクドライブ	
	フロッピーディスクのセット/取り出し	
	フロッピーディスクの取り扱いについて	
	CD-ROMドライブ	
	CD-ROMのセット/取り出し	29
	取り出せなくなったときの方法	30
	CD-ROMの取り扱い	31
	リセット	32
	強制電源OFF	32
	設 置	34
	ラックの設置	3/1
	ラックへの取り付け/ラックからの取り外し	
	取り付け部品の確認	
	必要な工具	
	取り付け手順	
	取り外し手順	40
	接 続	<i>1</i> 1
	周辺装置との接続	
	同辺装直とい接続 電源コードの接続	
	竜塚コートの接続	
	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
	OSのセットアップについて	45
	移動と保管	45
3	Windows 2000のセットアップ	
	初めて電源をONにするとき	ДR
	1 ハードウェアのセットアップ	
	2 オペレーティングシステムのセットアップ	
	セットアップの開始	
	ゼットアップの開始 デバイスドライバのセットアップとアップデート	
	デハイストライハのセットアッフとアッフテート	
	3 システムのアッフテート ~サービスバックの適用~	
	4 障害処埋のためのセットアップメモリダンプ (デバッグ情報) の設定	
	メモリタンノ(テハック情報)の設定 ワトソン博十の設定	
	ネットワークモニタのインストール	רח

	5 オプション/周辺装置のセットアップ	5′
	6 管理ユーティリティのインストール	
	7 システム情報のバックアップ	58
再セットア	ップ	5
13 - 7 1 7	シームレスセットアップ	
	OSのインストールについて	
	セットアップの流れ	
	セットアップの手順	
	応用セットアップ	
	シームレスセットアップ未対応の大容量記憶装置コントローラを利用する場	
	マニュアルセットアップ	7
	論理ドライブが複数存在する場合の再セットアップ手順	7
ストリ	ーミングサーバソフトウェア	
添付のCD-I	ROMについて	7
CADOLOGG	BUILDER	_
EVLKE22F		
	起動メニューについて	
	EXPRESSBUILDERトップメニュー 起 動	
	心	
	ツールメニュー	
	コンソールレスメニュー	
	起動方法	
	メインメニュー	
	マスターコントロールメニュー	
EvnressPin	onic	8
LAPICSSI IC	セットアップパラメータFDの作成	
	ピットアップハラスータFDOがFQ 追加アプリケーションのインストール	
	オプションの大容量記憶装置ドライバのインストール	
	大量インストール	
		0
ESIVIPRO.		
	ESMPRO/ServerAgent (Windows版)	
	インストール前の準備	
	インストールインストール後の確認	
	インストール後の地画的	
	-	
MWA		
	MWAでリモート管理可能な装置	
	注意事項	
	コンソールが接続されていない場合のコンフィグレーション方法	
	LAN接続された管理PCから実行する	9
オフライン	保守ユーティリティ	
	オフライン保守ユーティリティの起動方法	9
	オフライン保守ユーティリティの機能	10
システム診	断	10
	システム診断の内容	
	システム診断の起動と終了	
	- ^ 、 ~ (U/ Y) Y / KCII/ C / (\) · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

	Power Console P	lus	104
	Po	wer Console Plus(サーバ)	104
		カスタムインストールモデルでのセットアップ	
		シームレスセットアップを使ったセットアップ	
		手動インストール(新規インストール)	
	Po	wer Console Plus(管理PC)	
		Power Console Plus (管理PC)をインストールする前に	
		Power Console Plus (管理PC) のインストール手順	
		Power Console Plus(管理PC)の環境設定	
	テープ監視ツール。		109
	t)	スタムインストールモデルでのセットアップ	109
		動インストール(新規インストール)	
	J	動作環境	
		新作來現 監視対象装置	
		ー ボバッタを宣 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	エクスプレス通報 ⁻	サービス	111
	プ	リインストールモデルでのセットアップ	111
		セットアップに必要な契約	
		エクスプレス通報サービスを有効にする操作	
	=	サインストール(新規インストール)	
	7	エクスプレス通報サービスのセットアップ環境	
		セットアップに必要な契約	
		PC通報連携機能	113
	ESMPRO/UPSCo	ntroller Ver.2.1	114
	プ	リインストールモデルでのセットアップ	11/
		ESMPRO/UPSControllerサービス(SPOC-I Service)の起動	
		動作確認	
	† r	設定変更	
	新力	規インストール	
		ESMPRO/UPSControllerのアンインストール	
		インストール	
		アップデートインストール	116
	PowerChute plus	Ver.5.11J/5.2J	118
	·		
		リインストールモデルでのセットアップ	
		PowerChute plusサービス (UPS-APC PowerChute plus Service) の起動	
		動作確認	
		設定変更	
	新	規インストール	120
_	一十" + "	ドクセットフップ	
J	マリーホー	ドのセットアップ	
	システムBIOS - S	SETUP	122
	起	動	123
		### 一と画面の説明	
	·	- C 画面の	
		デメータと説明	
	//	ブスータと説明 Main	
		Advanced	
		Security	
		Server	
		Boot	
		Exit	148

		割り込みラインとI/OポートアドレスCMOSメモリ・パスワードのクリア	
	COCI DIOC		
	SCSI BIOS	- SCSISelect	
		SCSI <i>Select</i> ユーティリティの用途	
		マザーボード内蔵のコントローラに対する設定 起動から終了までの流れ	
		だ動から終しまでの流1t	
		オプションボードのコントローラに対する設定	
6	故障かる	ょ?と思ったときは	
	日常の保守		164
		アラートの確認	
		ステータスランプの確認	
		バックアップ	
		クリーニング	
		本体のクリーニング	
		キーボード/マウスのクリーニング	
		CD-ROMのクリーニング	167
	障害時の対処	<u>l</u>	168
		障害箇所の切り分け	168
		サーバの確認 - IDスイッチ	
		エラーメッセージ	170
		ランプによるエラーメッセージ	170
		POST中のエラーメッセージ	
		Windows 2000のエラーメッセージ	
		サーバ管理アプリケーションからのエラーメッセージ	180
		トラブルシューティング	
		ストリーミングサーバについて	
		Windows 2000について	
		EXPRESSBUILDERICOUT	
		シームレスセットアップについて	
		マスターコントロールメニューについて	
		ディスクアレイについて	
		ExpressPicnic(IOUT	
		ESMPROIDINT	
		障害情報の採取	
		イベントログの採取 構成情報の採取	
		情风情報の採取	
		ソトノン 停士の診め情報の採取メモリダンプの採取	
		アモッタンノの採収IPMI情報のバックアップ	

		修復手順 ~Windows 2000~	
7		コンの増設	204
	/工总尹以		
		安全上の注意	
		一般的な注意 静電気対策について	
		肘电刈り界に ノいし	∠∪७

装置の修設 207 電気のOFF 207 取り付け/取り外しの手順 208 所入中ディスクドライブ 208 取り付け 209 取り付け 209 取り付け 209 取り付け 212 ストリーミングサーバ - ラックからの引き出し - 214 214 トップカバー 215 取り外し 215 取り付け 216 取り付け 217 取り付け 217 取り付け 218 取り付け 219 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230	取り付	け/取り外しの準備	207
電源のOFF 200 取り付け/取り外しの手順 208 ハードディスクドライブ 208 譲りめのディスク情域について 209 取り付け 209 取りがし 212 ストリーミングサーバ - ラックからの引き出し - 214 トップカバー 215 取りがし 216 DIMM 216 DIMMの増設順序 216 DIMMの増設順序 216 DIMM 217 取りがし 217 取りがし 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取りがし 223 PCパード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取りがし 223 PCパード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取りがし 229 取り付け 229 取りがし 229 がポートオブション 226 取りがし 229 ポートオブション 226 取りがし 229 ポートオブション・226 取りがし 230 なののハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 グラトウェア経アデンスサービス 236 保守サービスとついて 236 保守サービスとついて 236 保守サービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240		装置の確認	207
ハードディスクドライブ 208 購入時のディスタ構成について 209 取り付け 209 取り分し 211 ストリーミングサーバ・ラックからの引き出し・ 214 トップカバー 215 取り分し 215 取り分し 215 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 217 以付け 217 以付け 217 以付け 217 取り分し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り分し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取り付け 220 取り分し 229 ボートオブショントローラボード 230 取り分し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り分し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り分し 229 ボートオブション 226 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取りがし 229 ボースクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 取りがし 230 取りがし 230 取りがし 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーザーサボート 230 保護に出される前に 235 修理に出される前に 235 保守サービスについて 234 パッテナのア保守サービス 236 ソフトウェア保守サービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービスと登場一覧 240			
ハードディスクドライブ 208 購入時のディスタ構成について 209 取り付け 209 取り分し 211 ストリーミングサーバ・ラックからの引き出し・ 214 トップカバー 215 取り分し 215 取り分し 215 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 217 以付け 217 以付け 217 以付け 217 取り分し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り分し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取り付け 220 取り分し 229 ボートオブショントローラボード 230 取り分し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り分し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り分し 229 ボートオブション 226 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取り分し 229 ボートオブション・ローラボード 230 取りがし 229 ボースクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 取りがし 230 取りがし 230 取りがし 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーボート 230 アーザーサボート 230 保護に出される前に 235 修理に出される前に 235 保守サービスについて 234 パッテナのア保守サービス 236 ソフトウェア保守サービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービスと登場一覧 240	取り付	け/取り外しの手順	208
購入時のディスク構成について 209 取り付け 209 取り付け 201 以外し 212 ストリーミングサーバ - ラックからの引き出し - 214 トップカバー 215 取り付け 215 取り付け 215 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 217 取り外し 218 アロセッサ(CPU) 219 取り付け 217 取り外し 219 取り付け 220 取り外し 219 取り付け 220 取りがし 223 PCはード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取りがし 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサボート 234 修理に出される前に 235 修理に出される 235 修理に出述される 235 修理に知道に知道に出述される 235 修理に出述される 235 修理に出述される 235 修理に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に知道に			
取り付け 209 取り外し 212 ストリーミングサーバ・ラックからの引き出し・ 214 トップカバー 215 取り外し 215 取り外し 215 取り付け 215 取り付け 215 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 229 取りがし 223 PCIボード 224 注意事項 255 サボートオブション 226 取りがし 226 取りがし 226 取りがし 226 取りがし 226 取りがし 226 取りがし 230 アイスクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 アイスクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 アイスクアレイコントローラボード 230 ステナアバイスペイ 232 付録 位様 様 233 付録 位様 235 保守用配品について 234 修理に出される前に 235 保守用配品について 236 アナービスについて 236 アナービスについて 236 アナービスドランナービス 237 情報サービスについて 239 付録 240 保守サービス会社網一覧 240			
取り外し 212 ストリーミングサーバ - ラックからの51き出し - 214 トップカバー 215 取り外し 215 取り外し 215 取り付け 216 のIMMの増設順序 216 のIMMの増設順序 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り付け 220 取り付け 223 PCボード 224 注意事項 225 サボートオブション 226 取り付け 226 取り付け 226 取り外し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 の成のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 接置の保証について 234 修理に出される前に 235 保守甲町配品について 235 保守甲町配品について 236 ハードウェアメウテナービス 237 オブションサービス 237 村領の 保守サービス会社網一覧 240			
ストリーミングサーバ - ラックからの引き出し			
トップカバー 215 取り外し 215 取り付け 215 取り付け 215 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 216 取り付け 217 取り外し 216 取り付け 217 取り外し 217 取り外し 219 取り付け 220 取り付け 220 取りがし 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取りがし 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取りがし 230 取りかし 230 取りかし 230 取りがし 230 がまから 230 修理に出される前に 235 修理に出される前に 235 修理に出される前に 235 修理に出される前に 235 修理に出される前に 235 保守サービスについて 236 アウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 オブションサービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り外し 215 取り付け 2216 DIMM 216 DIMMの増設順序 216 取り付け 217 取り外し 218 取り付け 227 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り外し 223 PCポード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取りがし 229 ディスクアレイコントローラボード 230 なり付け 230 なりがけ 233 なりがけ 233 は関係配について 234 を理に出される時は 235 を理に出される時は 235 を理に出される時は 235 を理に出される時は 235 を理に出される時は 235 なりアトウェアメンテナンスサービス 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ハードウェアメンテナンスサービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 236			
取り付け 216 DIMM 216 DIMMの増設順序 216 取り付け 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り外し 223 PCボード 224 注意事項 225 サボートオブション 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 の内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕 様 233 付録A 仕 様 233 付録A 仕 様 233 付録A 仕 様 233 (***********************************			
DIMM 216 DIMMの増設順序 216 取り付け 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り外し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオプション 226 取り付け 226 取り外し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサボート 234 装置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前は 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
DIMMの増設順序 216 取り付け 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り外し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 226 取り付け 230 取り付け 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデパイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 後軍に出される時に 235 修理に出される時は 235 保守サービスについて 235 パッテリの保証について 235 保守サービスについて 235 オブションサービス 236 イ身・フトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービス会社網一覧 240			
取り付け 217 取り外し 218 プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り付け 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230 取りがし 239 ディスクアレイコントローラボード 230 なののハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサボート 234 装置の保証について 234 がッテリの保証について 234 修理に出される時は 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 235 保守サービスについて 235 イサービスについて 236 ソフトウェア保守サービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 情報サービスについて 237			
取り外し			
プロセッサ(CPU) 219 取り付け 220 取り外し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデパイスペイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 保守田郎品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り付け 220 取り外し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サボートオブション 226 取り付け 226 取り外し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り外し 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデパイスペイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 接置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される前は 235 係中用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り外し 223 PCIボード 224 注意事項 225 サポートオプション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取り付け 230 取り外し 230 のあのハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 ※置の保証について 234 バッテリの保証について 234 バッテリの保証について 234 「キャーピスもお時は 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
PCIボード 224 注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 226 取り外し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデパイスペイ 232 村録A 住様 233 様置の保証について 234 ボッテリの保証について 234 修理に出される時は 235 保守出される時は 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
注意事項 225 サポートオブション 226 取り付け 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 ※置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
サポートオブション 226 取り付け 226 取り外し 230 取り付け 230 取り付け 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕様 233 様置の保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り付け 229 ボスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取り付け 230 取り付け 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される前は 235 保守サービスについて 236 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り外し 229 ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取りかし 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守井部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
ディスクアレイコントローラボード 230 取り付け 230 取り外し 231 3.5インチデバイスペイ 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ソフトウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
取り付け 230 取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕 様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守サービスについて 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 イブションサービス 237 イブションサービス 237			
取り外し 230 内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスペイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239			
内蔵のハードディスクドライブをディスクアレイ構成にする場合 231 3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 バッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
3.5インチデバイスベイ 232 付録A 仕様 233 付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 235 修理に出される前に 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 235 修理に出される前に 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
付録B ユーザーサポート 234 装置の保証について 234 パッテリの保証について 235 修理に出される前に 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240	付録A	仕 様	233
装置の保証について234パッテリの保証について234修理に出される前に235修理に出される時は235保守サービスについて235保守サービスについて236ハードウェアメンテナンスサービス236ソフトウェア保守サービス237オプションサービス237情報サービスについて239付録C保守サービス会社網一覧	/ 1070		00.4
パッテリの保証について 234 修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守用部品について 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧	竹球B		
修理に出される前に 235 修理に出される時は 235 保守用部品について 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オブションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧			
修理に出される時は 235 保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧			
保守用部品について 235 保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧			
保守サービスについて 236 ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240		12 = - =	
ハードウェアメンテナンスサービス 236 ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240		保守用部品について	235
ソフトウェア保守サービス 237 オプションサービス 237 情報サービスについて 239 付録C 保守サービス会社網一覧 240			
オプションサービス		ハードウェアメンテナンスサービス	236
情報サービスについて		— . , , , , , , , , , , , , , , ,	
付録C 保守サービス会社網一覧240			
		情報サービスについて	239
索 引	付録C	保守サービス会社網一覧	240
索 引			
	索 引		244

- オンラインドキュメントについて -

添付のCD-ROM[EXPRESSBUILDER]には次のオンラインドキュメントが収められています。必要に応じて参照してください。ファイルはEXPRESSBUILDERのマスターコントロールメニュー $(84 \ \text{ページ})$ から開くことができます。

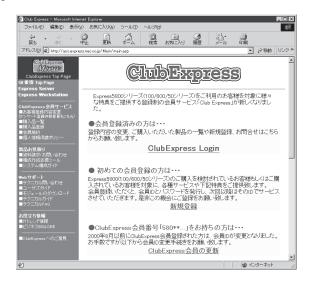
- ユーザーズガイド(本書)
- Microsoft Windows 2000 Serverインストレーションサプリメントガイド
- ESMPRO/ServerAgent (Windows版) インストレーションガイド
- ESMPRO/ServerManagerインストレーションガイド
- MWAインストレーションガイド
- 19インチラックユーザーズガイド
- エクスプレス通報サービスインストレーションガイド
- Express Server Management Guide
- ー テープ監視ツールセットアップガイド
- Power Console Plusユーザーズガイド

ユーザー登録をしましょう! ⁻

弊社では、製品ご購入のお客様に「Club Express会員」への登録をご案内しております。添付の「お客様登録申込書」に必要事項をご記入の上、エクスプレス受付センターまでご返送いただくか、またはClub Expressのインターネットホームページ

http://club.express.nec.co.jp/

にてご登録ください。



「Club Express会員」のみなさまには、ご希望によりExpress5800シリーズをご利用になる上で役立つ情報サービスを、無料で提供させていただきます。サービスの詳細はClub Expressのインターネットホームページにて紹介しております。是非、ご覧ください。